

令和8年度 第1回 河輪小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月11日（月）14時00分から15時40分まで
- 2 開催場所 河輪小学校 3階会議室
- 3 出席委員 鈴木大介、渋谷德行、藤田正治、藤田沙奈江、間宮年弘
袴田伯領、両角まさみ
- 4 欠席委員 秋山 沙緒理
- 5 学 校 村松昌彦（校長）、藤岡政哉（教頭）、甲斐直樹（教務主任）、
乾由佳（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 乾由佳
- 8 会長の選出
司会から鈴木大介委員に1年間会長をお願いしたいという旨が伝えられ、全員が了承した。
- 9 協議事項
 - (1) 令和8年度の学校運営の基本方針
 - (2) 令和8年度コミュニティ・スクールについて
 - (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 10 会議記録
司会から、委員過半数の出席があるため、会議が成立している旨の報告があった。
 - (1) 学校運営の基本方針について
議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。
 - ・『すべてのこどもの可能性を引き出す学びの実現』とても重要だと考える。子供の悪い点は目につきやすいが、そうでない部分、つまり見えにくいところにある個性や資質を伸ばしていくことによって、主体性や自己調整力が養われていくと考える。（藤田正治委員）
 - ・縦割り活動、異学年交流があることで、新しい人間関係が築けたり、規範意識を育てていくことが出来るのではないか。（袴田委員）
 - ・授業参観をした時、こども達がのびのびやっているなと感じ、ランドデザインの『自分らしさを大切にすること』が出来ていると思った。（渋谷委員）
 - (2) 令和7年度コミュニティスクールについて（資料参照）
議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき令和8年度コミュニティスクールについて説明があり、委員から以下の発言があった。
 - ・2月のオンライン研修の中で、年間10回位やるのがいいと言っていたが、現実的に難しい。今年は運営協議会を4回にしてもらったが、それ以外の行事に学校に足を運んで、子供たちの様子を見たり、情報交換をしたりして、もう少し河輪小の子供たちを理解した上

で運営協議会で話をしようとなった。私はそういう意識で今年度やっていきたいと思う。子供たちの名前や顔を覚え、成長を見守っていけたらよい。(間宮委員)

→学校としても参観会や行事の時の様子を見てもらうと、より子供たちのことが分かってくると思うし、今日見た印象とまた違うなと思う部分もあると思うので、気軽に足を運んでもらえるとありがたい。(村松校長)

- ・地域の方々にお声を掛けると、皆さん「待ってました。」と快く引き受けてくれるのが嬉しくて、地域コーディネーターを続けている。今後も子供たちのためになるように繋げていきたいと思っている。(藤田沙奈江委員)
- ・以前は1年生と花摘みをやっていたので、また再開したいと皆で話している。(渋谷委員)
- ・花と野菜を担当しているが、今年もうまくいけばよい。(袴田委員)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について(資料参照)

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する説明があり、全員意義なくこれを承認した。

そのほか報告事項等

司会から、次回協議会は、令和8年7月28日(火)14:00~16:00、3階会議室で開催する旨の報告があった。